

American DJ®

GALAXIAN

取扱説明書

Ver. 1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DJ GALAXIAN をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。GALAXIAN は 30mW 緑色レーザーと 80mW 赤色レーザーが搭載されたマルチカラーレーザーです。500 本以上の赤と緑のレーザー光線は、無数の星が散りばめられた宇宙空間にいるようなパターンを映し出します。また、スモークマシンと併用することにより、シャワーのようなレーザー光線がフロアに降り注ぎます。GALAXIAN はサウンドアクティブ動作が可能な他、DMX コントローラーで制御することもできます。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。また、本書が保証書となりますので大切に保管して下さい。

特徴

- 30mW グリーンレーザー、80mW レッドレーザー
- DMX-512 対応 (4DMX チャンネル)
- サウンドアクティブモード
- デジタルディスプレイ

※製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がございます。

レーザー製品 取扱上の注意

○目に直接レーザー光が入った場合、網膜に障害を起こす恐れがあります。

事故を避けるために、必ず下記項目を厳守して下さい。

- 使用中、絶対に発光部を覗かないで下さい。
- レーザー光を正面から直視しないで下さい。
- 手に持って使用せず、必ず本体を固定して使用して下さい。
- 人(特に頭部)にレーザーがあたる位置には設置しないで下さい。

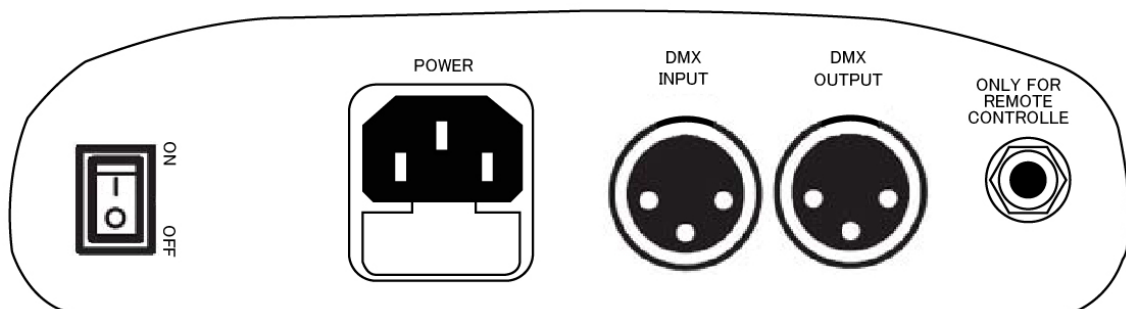
安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 本体は必ず安全で、安定した子供の手の届かない所に設置して下さい。電源ケーブルは踏まれたり挟まれることのない場所に設置して下さい。
3. 電源、電圧が正しいことを確認して下さい。AC100V、50/60Hzにてご使用下さい。
4. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れて下さい。本体を他の機材と接続する際には、必ず電源ケーブルをコンセントから外して行って下さい。
5. 電源ケーブルをコンセントから抜く際は、必ずプラグを持って行って下さい。
6. 感電防止のため、使用中は部品に触れないで下さい。また、本体カバーを外した状態でのご使用はお止め下さい。
7. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となりますので予めご了承下さい。
8. 本体は通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意下さい。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
9. 本体に液体がかからないよう、また雨天や湿気にさらさないようご注意下さい。感電や火災の原因になります。
10. ディマーパックからの電源供給によるご使用はお止め下さい。
11. 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

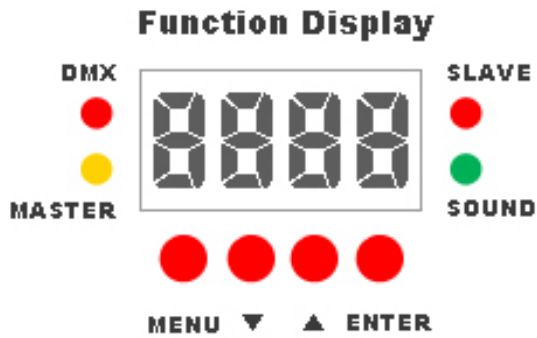
故障が生じた場合は、お手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡下さい。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

背面図



ディスプレイ部



システムメニュー

メニュー	選択画面	機能
Addr	1	DMX スタートアドレスの設定
	5 12	
SLNd	SL 1	スレーブモード 1
	SL 2	スレーブモード 2
SOUn	on	サウンドアクティブモード ON
	off	サウンドアクティブモード OFF
bLNd	no	ブラックアウトの解除
	yes	ブラックアウトモード
LEd	on	ディスプレイの点灯
	off	ディスプレイの消灯
dISP	dISP	ディスプレイの正転
	dSIP	ディスプレイの反転
tEst		オートテスト
Fhrs		灯体の稼働時間
vEr		ソフトウェアのバージョン

操作方法

基本操作:メニューの設定は、MENU ボタンを押して UP/DOWN ボタンで機能の選択をし、ENTER ボタンを押して下さい。UP/DOWN ボタンで機能の調節をして、ENTER ボタンで決定します。調整を行わない場合は MENU ボタンを押して下さい。

Addr:DMX アドレス設定

1. “Addr”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して下さい。
2. ディスプレイに DMX アドレスを表す数値が表示されます。UP/DOWN ボタンで任意の DMX アドレスを選択します。
3. ENTER ボタンを押して確定して下さい。

SLNd: マスター/スレーブ設定

1. “SLNd”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して下さい。
 2. “SL 1”または“SL 2”と表示されます。任意のモードが表示されるまで UP/DOWN ボタンを押して下さい。
 3. ENTER ボタンを押して確定して下さい。
- ※“SL 2”に設定した場合、マスター機と対称的な動作をします。

SOUUn: サウンドアクティブモード

1. “SOUUn”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して下さい。
2. “on”(サウンドアクティブ ON)または“oFF”(サウンドアクティブ OFF)と表示されますので、UP/DOWN ボタンでいずれかを選択します。
3. ENTER ボタンを押して確定して下さい。本体のマイクで感知した音に反応して内蔵プログラムが動作します。

bLNd: ブラックアウト設定

1. “bLNd”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して下さい。
2. “yes”(ブラックアウト)または“no”(ブラックアウト解除)と表示されますので、UP/DOWN ボタンでいずれかを選択します。
3. ENTER ボタンを押して確定して下さい。

Led: ディスプレイの ON/OFF

1. “Led”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して下さい。
2. “on”(ディスプレイ点灯)または“oFF”(ディスプレイ消灯)と表示されますので、UP/DOWN ボタンでいずれかを選択して下さい。
3. ENTER ボタンを押して確定して下さい。

dISP: ディスプレイの反転

1. “dISP”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して下さい。
2. ディスプレイを反転させるには ENTER ボタンを押して下さい。正転に戻す場合はもう一度 ENTER ボタンを押します。元の画面に戻る時は MENU ボタンを押して下さい。

teSt: オートテスト

1. “teSt”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して下さい。
2. カラー切り替え、パターン切り替えなどの動作テストが行われます。

FhrS: 稼働時間の表示

1. “FhrS”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押して下さい。
2. 灯体の稼働時間が表示されます。元の画面に戻る時は MENU ボタンを押して下さい。

ver: ソフトウェアのバージョンの表示

1. “ver”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER を押して下さい。
2. ソフトウェアのバージョンを表示します。元の画面に戻る時は、MENU ボタンを押して下さい。

マスター/スレーブ オペレーション

接続した複数の灯体を同期させることができます。

マスター/スレーブモードでは 1 つの機器がマスターとなり、その他の機器がスレーブとして、マスター機器に従って動作します。動作はサウンドアクティブとなります。

どの機器もマスター/スレーブ設定を切り替えることができますが、マスターに設定することができるのは接続された機器の内1台だけです。

最大 16 台の GALAXIAN を連結することが可能です。機器は全て同じ物である必要があります。GALAXIAN 以外の機器を混合して使用しないで下さい。

[接続及び設定]

1. マスター機となる灯体を 1 台選びます。
2. 各機器の背面をデジタル 3 ピン XLR デジタルケーブルで直列に連結して下さい。マスター機が先頭になるようにし、マスター機の DMX 出力端子に 3 ピン XLR デジタルケーブルのオスを接続します。長いケーブルをご使用の際には、最後のユニットにターミネーターを接続して下さい。
3. マスター機のサウンドアクティブを ON に設定します。
4. マスター以外の機器をスレーブに設定します。“SLNd”と表示されるまで MENU ボタンを押し、UP/DOWN ボタンで“SL 1”または“SL 2”を選択して下さい。詳しくは前述の「マスター/スレーブ設定」をお読み下さい。
5. スレーブに設定した機器が、マスター機に同期して動作します。

UC-3 でのコントロール

別売りのコントローラー UC-3 を使用することで、ブラックアウトなどの機能を追加して操作することができます。

STAND BY	ブラックアウト(暗転)	
FUNCTION	1. ストロボ・レッド 2. ストロボ・グリーン 3. ストロボ・グリーン/レッド ※ボタンを押している間のみ	スピード 1 - 3
MODE	サウンドアクティブ(LED 消灯)	回転スピード(LED 点灯)

DMX コントロールモード

DMX コントローラーを使用し、GALAXIAN を遠隔操作することができます。このモードにより、任意の設定で GALAXIAN を動作させることができます。

1. 3ピン XLR デジタルケーブルで、GALAXIAN と DMX コントローラーを接続して下さい。
2. 前述の「DMX アドレス設定」に従って、DMX アドレスを設定して下さい。
3. 下記 DMX プロトコル、及び DMX コントローラーのマニュアルを参照して制御を行って下さい。

- DMX プロトコル -

チャンネル	DMX 値	機能
1	0-7 8-15 16-239 240-247 248-255	<u>赤 レーザー</u> オフ オン ストロボ 遅 → 速 サウンドアクティブ オン
2	0 - 7 8 - 15 16 - 239 240 - 247 248 - 255	<u>緑 レーザー</u> オフ オン ストロボ 遅 → 速 サウンドアクティブ オン
3	0 - 9 10 - 120 121 - 134 135 - 245 246 - 255	<u>回転</u> 回転なし 反時計回り 速 → 遅 回転なし 時計回り 遅 → 速 回転なし
4	0 - 7 8 - 49 50 - 91 92 - 133 134 - 175 176 - 217 218 - 255	<u>マクロ</u> 無し マクロ1 マクロ2 マクロ3 マクロ4 マクロ5 サウンドアクティブ

※CH4 の値が 8～255 の時は、CH1～3 は無効となります。

DMX-512 について

DMX-512

DMX-512 とは、照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための、世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN/OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

DMXリンク

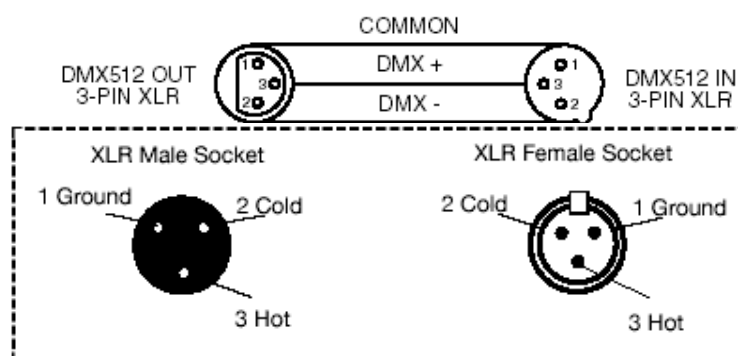
DMXデータの正確な送受信を行うために、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使い下さい。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は関係しません。接続されたユニットに対して任意のアドレスを設定することが可能です。

DMX ケーブル

GALAXIAN は 4 チャンネルの DMX 信号を使用するユニットです。DMX アドレスは本体上部のボタンで設定して下さい。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。



DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照して下さい。

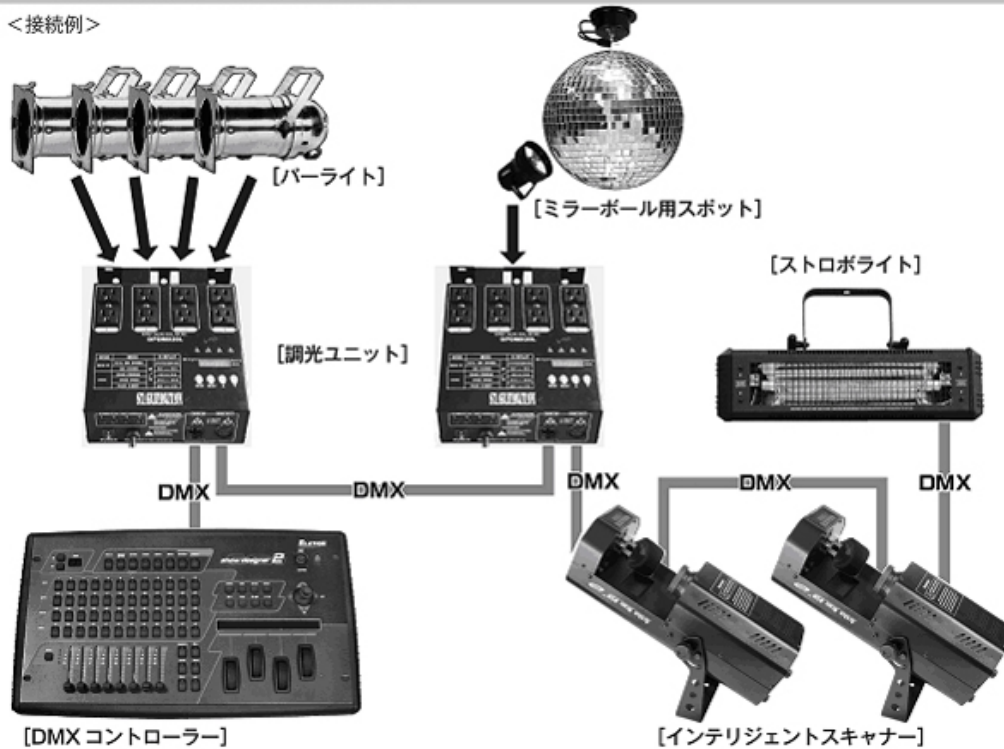


5 ピン XLR 仕様の DMX コネクタ

メーカーによっては 3 ピン XLR コネクタの代わりに 5 ピン XLR コネクタを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン XLR コネクタを GALAXIAN に接続する際は変換アダプターをお使い下さい。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>



- ・DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルを使用して下さい。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。
- ・DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっています。なるべく距離が長くない様に配線して下さい※。
- ・調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取って下さい。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取って下さい。

※ー長距離の配線についてー

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを使用して下さい。ターミネーターとは最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合ストロボライト)の出力に差し込むダミープラグをさします。ターミネーターの作成方法は下記を参照して下さい。

ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお勧め致します。</p>
<p>抵抗</p>	<p>自作される場合はオスのXLRコネクタを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルを本体から抜いて下さい。
2. 電源ケーブル差込口の下にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで引き出して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

メンテナンス方法

使用頻度、環境に応じたメンテナンスを行って下さい。＜ ＞内は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行って下さい。

※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用下さい。

外側のカバー <一週間に一度>

■カバーが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行って下さい。

通気孔 <一週間に一度>

■通気孔の目詰まりなどで内部冷却が行えない場合、内部温度が上昇し故障の原因となります。

ファン等に埃や汚れが付着しますと正常な内部冷却が行えません。

→ベース部分やヘッド部分のファン及び通気孔についてのチリやホコリを掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアードスターやブラシで残った埃を除去して下さい。

信号ケーブル、電源ケーブル差込口 <一ヶ月に一度>

■差込口に埃や汚れが付きまると、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去して下さい。差込口にぐらつき等がないかご確認下さい。

ネジ <三ヶ月に一度>

■各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認下さい。

故障かな？と思ったら

GALAXIAN が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認下さい。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせ下さい。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">正しい電源・電圧に接続されているか電源ケーブルが損傷していないかヒューズが切れていないか
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none">接続に問題がないか正常な DMX ケーブルを使用しているかDMX アドレスが正しく設定されているか
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none">小さい音や高音でないか
マスター/スレーブモードで動作しない	<ul style="list-style-type: none">接続された複数台の GALAXIAN の内、1 台のみがマスター機に設定されているか

製品仕様

レーザー	30mW 緑ダイオード／80mW 赤ダイオード
ヒューズ	1A タイムラグ 20mm
DMX チャンネル数	4 DMX チャンネル
使用電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	W24.9×H7.1×D24.8 cm
重量	2.8kg

※製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がございます。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

American DJ®